



# REPORT

# 2020

上半期ディスクロージャー誌  
(令和2年4～9月)



あなたの、いちばんであるために。

山梨信用金庫

## ごあいさつ

平素より、山梨信用金庫をお引き立て賜り厚く御礼申し上げます。

上半期におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により地域を取り巻く環境は厳しさを増していくなか、当金庫は地域に根差した金融機関として「新型コロナウイルスに関する相談窓口」の設置や「新型コロナウイルス感染症対策特別融資」の取扱い、また、同影響に伴う「事業性融資および個人住宅ローン条件変更手数料」の免除等、地域経済の回復・発展のためにスピード感を持って取組んでまいりました。

今般、皆様に当金庫に対するご理解を深めていただくとともに、安心してお取引いただけますよう、2020年度上半期の事業の概要、活動状況、新型コロナウイルス感染症に関する取組みについてとりまとめましたので、ご高覧いただければ幸いに存じます。今後とも当金庫へのより一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

理事長 **五味節夫**



### 山梨信用金庫の概要（2020年9月末現在）

- |        |              |        |         |
|--------|--------------|--------|---------|
| ・所在地   | 甲府市中央1-12-36 | ・会員数   | 66,473人 |
| ・創立    | 1926年11月16日  | ・常勤役員数 | 414人    |
| ・普通出資金 | 39億円         | ・店舗数   | 33店舗    |

## ～地域とともに支え合い 地域を盛り上げていく～

私たちは、お客様の笑顔のために、  
自らの力を余すことなく注ぎます。



金庫章

### Symbol Mark

山梨の誇る名水。その透き通る水滴に映る、青い空と二筋の白い雲。二筋の雲は勢いよく上方へ伸びながら、互いに交じり合い、山梨信用金庫の「y」を形作っています。これは、お客様と私たちの未来へ向かうコミュニケーションを表し、透明な水滴はクリーンなイメージを、また、清々しいブルーは若さと、新しい力を表現しております。

## 理事長指針

### 協心協働

全役職員が心をひとつに  
目指す姿に向かって高い志と熱い思いをもち、  
健康で地域ありきの行動に徹し  
「地域経済活性化」に寄与する

## 経営理念

- 一、地域を結ぶかけ橋となり、  
地域社会の繁栄に貢献します。
- 一、幅広い視野と変革意識を持ち、  
最良の金融サービスを提供します。
- 一、経営基盤を強化し、  
健全で安定した経営に努めます。
- 一、職員相互に高めあい、やりがいと  
成長を実感できる職場を創ります。



# ライフプランに応じたおすすめ商品

## 新社会人

### 貯める

定期積金「あんしん」  
定期預金

### 資産形成

個人年金保険  
定期保険

### 備える

医療保険・がん保険

### 使う

職域パートナーローン  
オートローン  
フリーローン  
カードローン

### その他

バンキングアプリ 通帳アプリ しんきんカード(クレジットカード)



## 結婚・出産

### 貯める

定期積金「あんしん」  
定期預金

### 備える

医療保険・がん保険

### 使う

職域パートナーローン  
オートローン  
フリーローン



## お子様の入学・進学

### 貯める

定期積金「あんしん」  
定期預金

### 使う

教育ローン「はぐくみ」  
職域パートナーローン



## マイホーム・リフォーム

### 備える

しんきんグッドすまいる  
(火災保険)

### 使う

住宅ローン  
無担保住宅ローン  
リフォームローン  
エコリフォームローン



## セカンドライフ

### 貯める

退職金定期預金  
年金定期「福寿」

### 資産形成

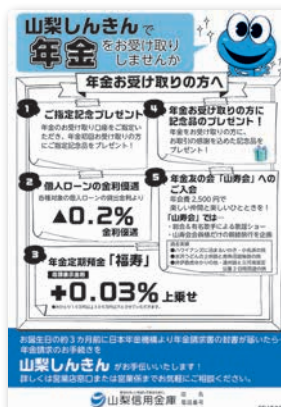
個人向け国債

### 備える

傷害保険

### 使う

シニアライフローン





## 山梨信用金庫SDGs宣言



当金庫は、2020年4月に「山梨信用金庫SDGs宣言」を公表しております。地域の協同組織金融機関としてSDGsを金庫の活動と結び付け、地域の創生および持続可能な社会の実現に向け、努めてまいります。

また、「SDGs推進委員会規程」にもとづき担当役員、執行役員、全部門長出席の「SDGs推進委員会」を開催し、地域密着型金融、地方創生、金融円滑化、女性活躍、環境・社会貢献など各分野の上半期の取組みをとりまとめ、常勤役員会および理事会に報告いたしました。



### 上半期の主な取組み内容

#### ●健康経営宣言

職員が心身ともに健康であり、且つ意欲的に働くことができる企業を目指し「山梨信用金庫健康経営宣言」を2020年7月に制定し、山梨県より「第1回やまなし健康経営優良企業認定」を取得いたしました。

#### ●社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資

開発途上地域の経済・社会の開発、日本及び国際経済社会の健全な発展のために調達資金が活用される、独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）へ投資いたしました。



## 新型コロナウイルス感染症に関する取組み

当金庫では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により売上の減少や資金繰り悪化等の影響を受けているお客様に対して、資金繰り支援等に取り組んでおります。各営業店設置の「新型コロナウイルスに関する相談窓口」において、ご相談を幅広く受け付けておりますので遠慮なくご相談ください。

- ・「新型コロナウイルスに関する相談窓口」の設置（2021年3月31日まで）
- ・「新型コロナウイルス感染症対策特別融資」の取扱い（2021年3月31日まで）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響に伴う「事業性融資および個人住宅ローン条件変更手数料」の免除（2020年12月30日まで）
- ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けている個人のお客様を対象とした「生活応援ローン」の取扱い（2021年3月31日申込受付分まで）
- ・新型コロナウイルス感染治療及び拡大防止に対する医療関係者及び同事業への寄付  
山梨県信用金庫協会を通じ、医療関係者及び同事業へ感謝の意を込めて寄付を行いました。

#### ●新型コロナウイルス感染症に関する特別調査の実施

当金庫のお取引先企業120社にご協力をいただき、業種ごとの業況等をまとめた「やましん中小企業景況レポート」において、新型コロナウイルス感染症に関する特別調査を行いました。

#### <上半期の特別調査>

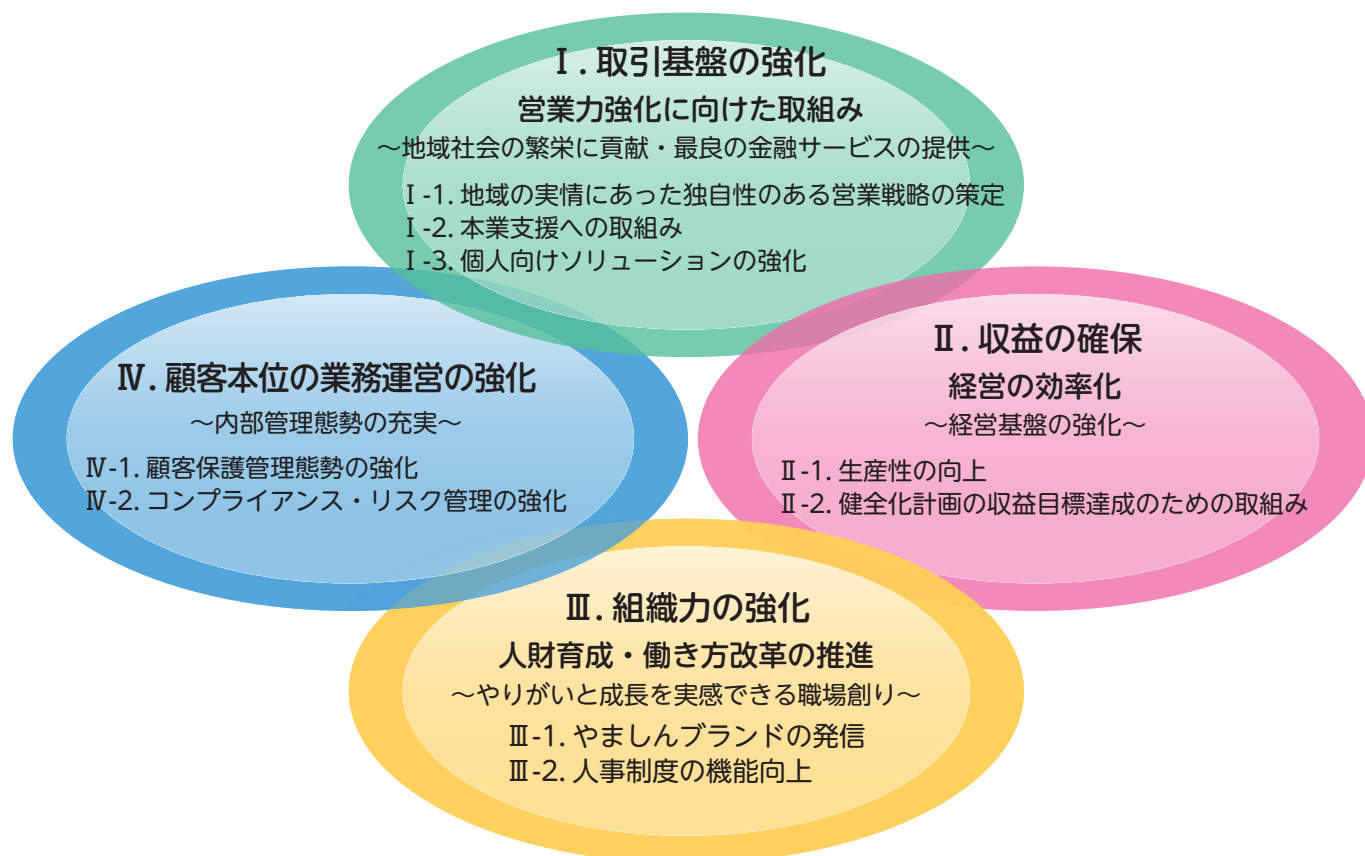
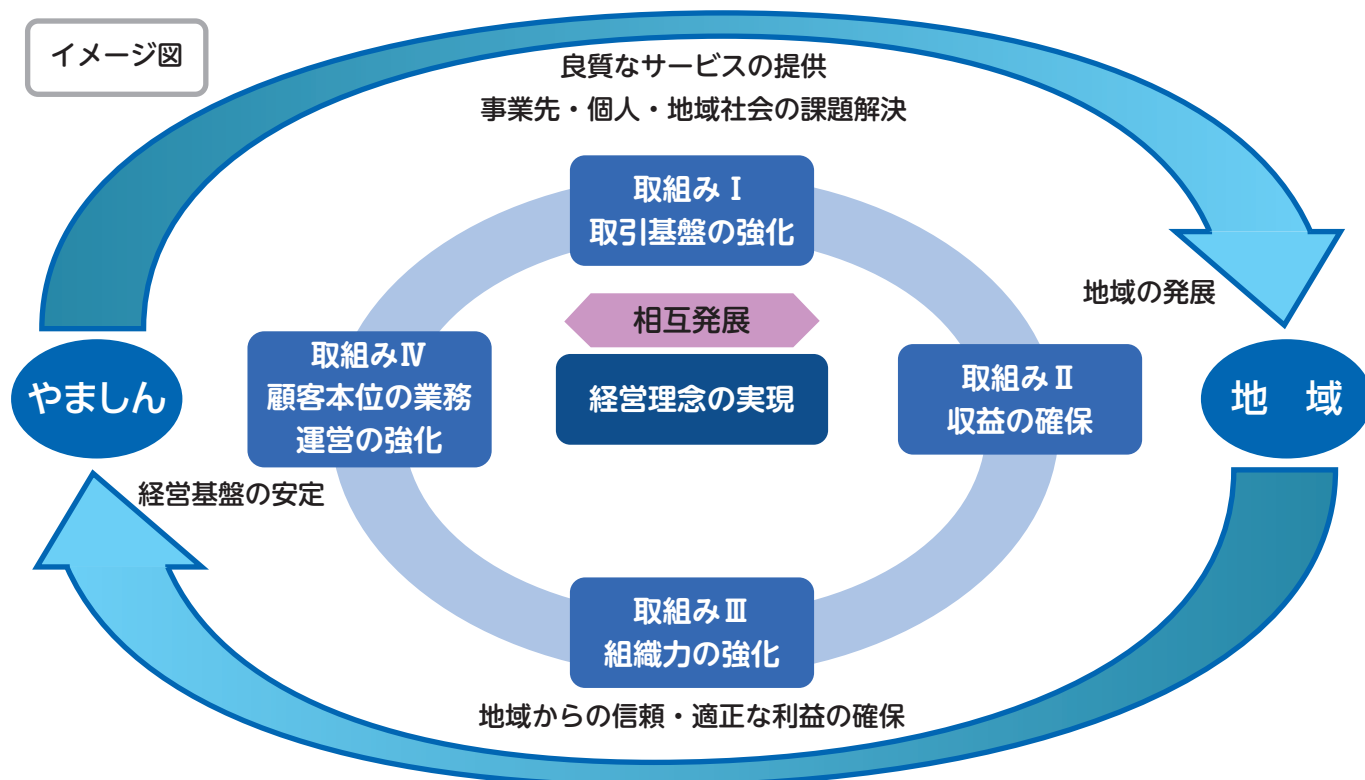
- ・No.50（2020年4～6月期）「新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について」
  - ・No.51（2020年7～9月期）「新型コロナウイルスの感染拡大を受けた中小企業の対応について」
- レポートにつきましては、こちら [https://www.yamasin.jp/outlook\\_report/](https://www.yamasin.jp/outlook_report/) からご覧ください。



# 中期経営計画(2020～2022年度)～経営理念の実現に向けて～

2020 年度を初年度とする新 3 か年の中期経営計画を策定いたしました。経営理念を出発点として、これと整合する経営戦略と各方針を策定し、4 つの取組みと 9 つのテーマのもと、地域社会の課題解決やきめ細かい金融サービスを提供していくことにより、地域のお客さまと当金庫との共存共生を目指して役職員一丸となって積極的に取組んでまいります。

イメージ図



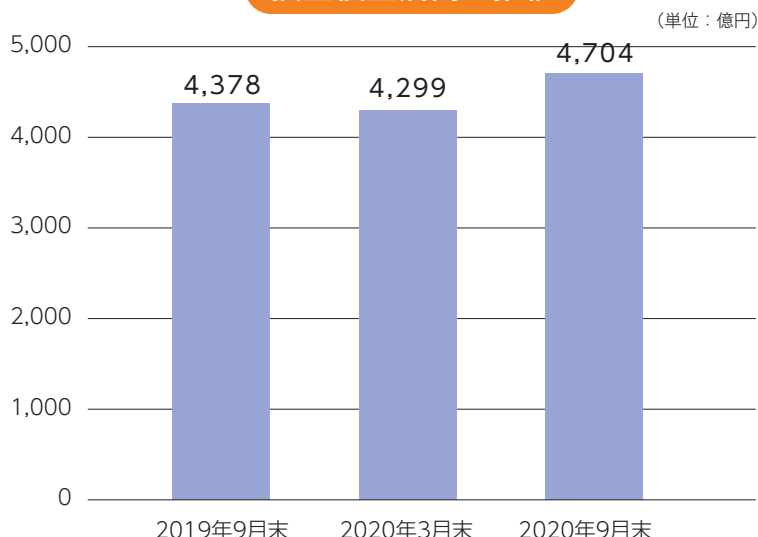
# 2020年度上半期における事業の概況

## 預金積金残高・ 人格別内訳の状況

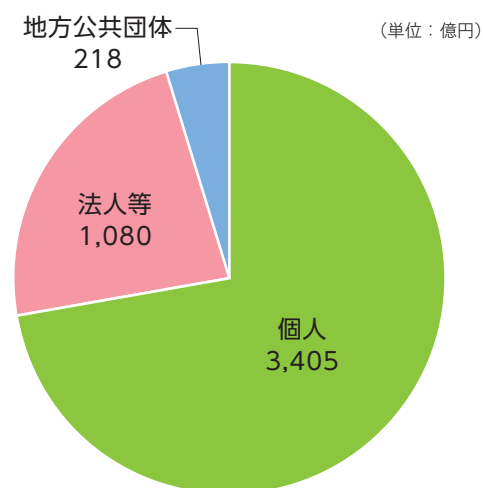
預金積金は、個人のお客様から3,405億円、法人等のお客様から1,080億円、地方公共団体から218億円をお預入れいただき、前年同期比326億円増加の4,704億円となりました。

引き続き、新商品やサービスの充実を通じて、地域のお客さまからのご信頼ご支持をいただけるよう努めてまいります。

### 預金積金残高の推移



### 人格別構成比

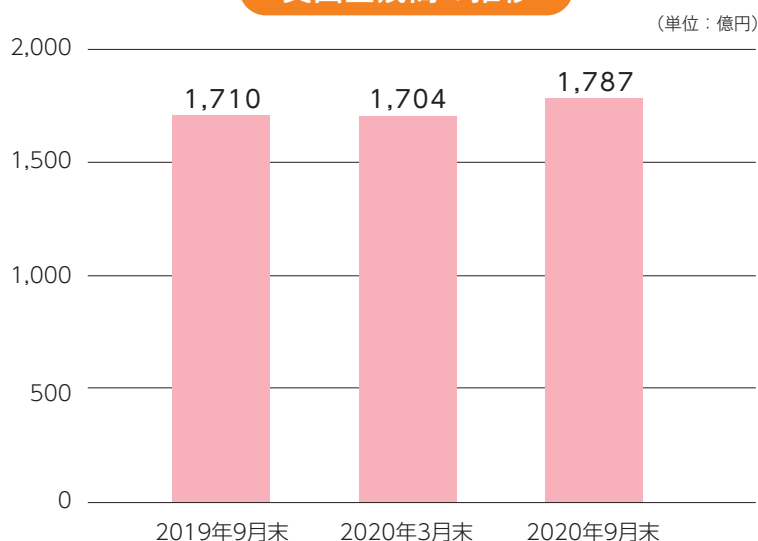


## 貸出金残高・ 業種別内訳の状況

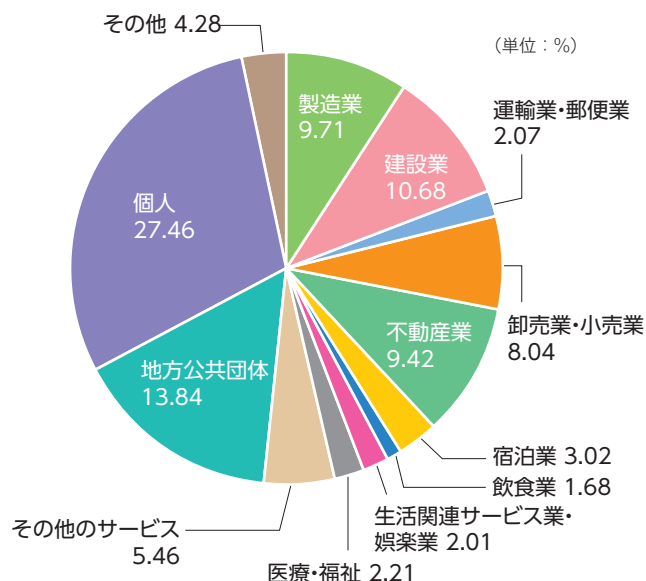
貸出金残高は、新型コロナウイルスの影響により売上の減少や資金繰りの悪化等の影響を受けている事業先への支援を中心とした営業活動により、前年同期比77億円増加の1,787億円となりました。

貸出金の業種別残高の構成では個人のお客様へのご融資が最も多くなっておりますが、特定の業種に偏ることなく、様々な業種のお客さまからご利用いただいております。

### 貸出金残高の推移



### 業種別構成比



※図表中の金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。以下の各図表における金額についても同様です。

## 損益の 状況

最終利益である当期純利益は、前年同期比173百万円減少の628百万円となりました。  
経常収益は、新型コロナウイルス感染症に対する事業先への低金利の資金繰り支援等を背景とした貸出金利の低下に伴い、貸出金利息が減少したこと等により、同比149百万円減少の2,905百万円となりました。

経常費用は、同比19百万円増加の2,258百万円となりました。

この結果、経常利益は、647百万円、本業の収益力を示すコア業務純益は406百万円を計上しております。

### 損益の内訳

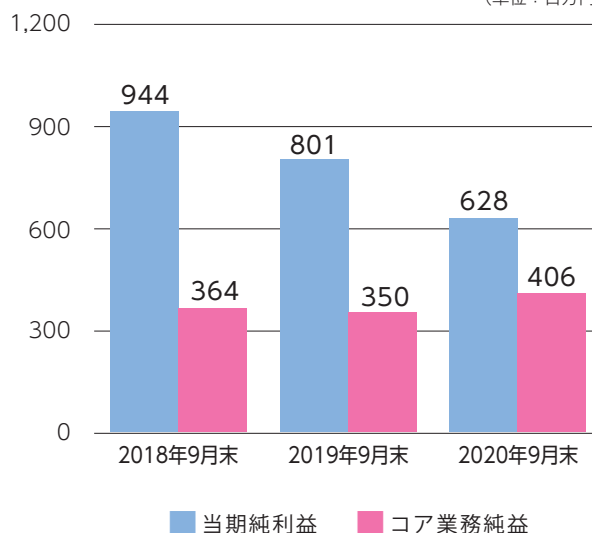
(単位：百万円)

|            | 2018年9月末 | 2019年9月末 | 2020年9月末 |
|------------|----------|----------|----------|
| 経常収益       | 3,238    | 3,054    | 2,905    |
| うち貸出金利息    | 1,793    | 1,724    | 1,687    |
| うち余資運用収益   | 509      | 657      | 596      |
| うち役員取引収益   | 285      | 282      | 281      |
| うち貸倒引当金戻入益 | 405      | 223      | 159      |
| 経常費用       | 2,278    | 2,238    | 2,258    |
| うち預金利息等    | 41       | 36       | 34       |
| うち役員取引費用   | 208      | 214      | 221      |
| うち経費       | 1,999    | 1,955    | 1,904    |
| 経常利益       | 959      | 815      | 647      |
| コア業務純益     | 364      | 350      | 406      |
| 特別損益・税金等   | ▲14      | ▲13      | ▲18      |
| 当期純利益      | 944      | 801      | 628      |

(注) 余資運用収益：預け金利息、有価証券利息配当金、国債等債券売却益、国債等債券償還益、株式等売却益の合計額

### 当期純利益・コア業務純益の推移

(単位：百万円)



## 有価証券の 状況

お預りしている資金のうち、貸出金で運用している以外の余裕資金については、その一部を有価証券に投資しております。

当金庫ではお客様からお預りした資金を安全に運用することに留意し、公共債・国内社債を中心とした運用を行っております。

### 有価証券評価損益の状況

(単位：百万円)

| その他保有目的 | 2020年3月末 |        |       | 2020年9月末 |        |       |
|---------|----------|--------|-------|----------|--------|-------|
|         | 貸借対照表計上額 | 取得原価   | 差 額   | 貸借対照表計上額 | 取得原価   | 差 額   |
| 債 券     | 67,038   | 66,150 | 887   | 70,631   | 69,842 | 788   |
| 株 式     | 1,253    | 1,514  | △ 260 | 1,287    | 1,536  | △ 249 |
| そ の 他   | 11,809   | 12,312 | △ 503 | 13,815   | 14,105 | △ 289 |
| 合 計     | 80,100   | 79,977 | 123   | 85,734   | 85,484 | 249   |

| 満期保有目的 | 2020年3月末 |        |     | 2020年9月末 |        |     |
|--------|----------|--------|-----|----------|--------|-----|
|        | 貸借対照表計上額 | 時 価    | 差 額 | 貸借対照表計上額 | 時 価    | 差 額 |
| 債 券    | 25,332   | 25,721 | 389 | 21,831   | 22,126 | 294 |
| そ の 他  | 200      | 195    | △ 4 | 200      | 199    | 0   |
| 合 計    | 25,532   | 25,917 | 385 | 22,031   | 22,326 | 294 |

(注) 1.「その他」は外国証券及び投資信託等です。

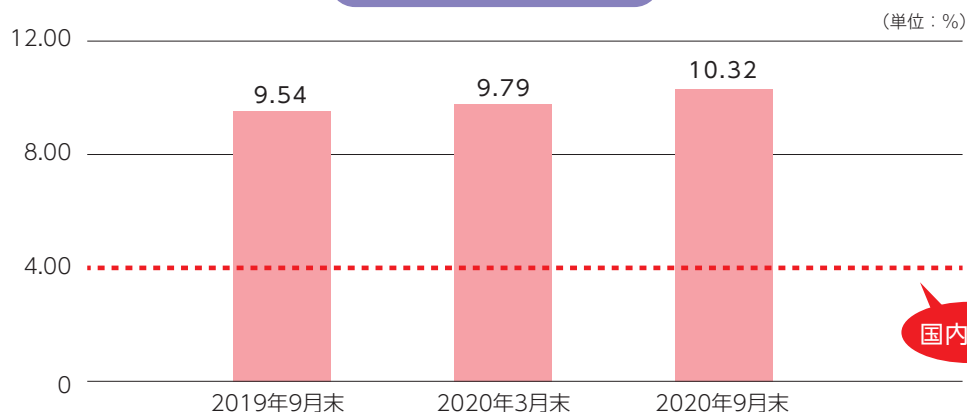
2.時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

## 自己資本比率の状況

自己資本比率は、金融機関の経営の健全性・安全性を表す重要な指標のひとつです。当金庫の自己資本比率は、前年同期比0.78ポイント上昇の10.32%となりました。また、健全性の目安とされる国内基準4%を大きく上回っております。

今後とも経営の健全性を維持していくため、収益力の強化に努めるとともに自己資本の充実を図ってまいります。

### 自己資本比率の推移



国内基準の4%を十分に上回っています。

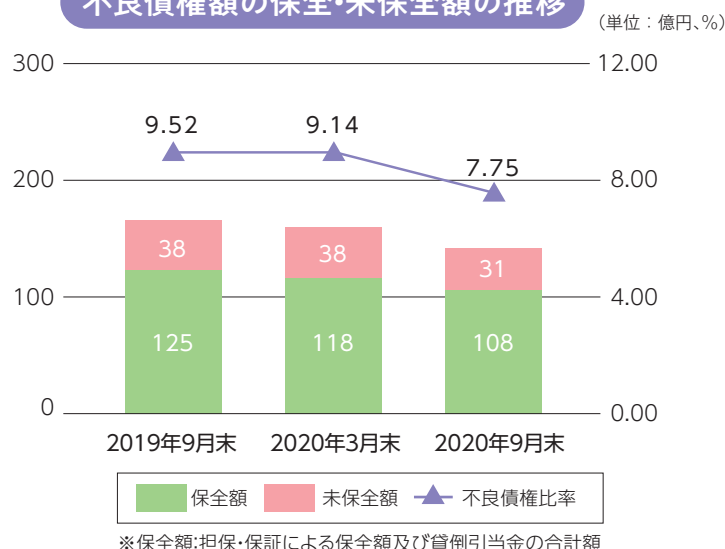


## 金融再生法上の不良債権の状況

金融再生法上の不良債権額は139億円となり、前年同期比24億円減少しました。この結果、不良債権比率は同比1.77ポイント改善の7.75%となっております。また、これら不良債権に対する担保・保証ならびに貸倒引当金による保全率は77.59%となっております。

今後もお取引先の経営改善・再生支援に努めるとともに、不良債権処理を進め資産の一層の健全化を図ってまいります。

### 不良債権額の保全・未保全額の推移



### 債権区分の内訳と推移

(単位：億円、%)

| 区分                | 2019年9月末 | 2020年3月末 | 2020年9月末 |
|-------------------|----------|----------|----------|
| 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 | 59       | 57       | 55       |
| 危険債権              | 99       | 93       | 73       |
| 要管理債権             | 4        | 6        | 10       |
| 不良債権額 (A)         | 163      | 156      | 139      |
| 正常債権              | 1,556    | 1,557    | 1,657    |
| 合 計 (B)           | 1,720    | 1,713    | 1,796    |
| 不良債権比率 (A)÷(B)    | 9.52     | 9.14     | 7.75     |
| 保全額 (C)           | 125      | 118      | 108      |
| 保全率 (C)÷(A)       | 76.36    | 75.56    | 77.59    |

#### ◇用語解説

【破産更生債権及びこれらに準ずる債権】破産、会社更生、民事再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。

【危険債権】債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財務状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

【要管理債権】「3カ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金をいいます。

【正常債権】債務者の財務状態及び経営成績に特に問題のない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権をいいます。



山梨信用金庫

〒400-0032 甲府市中央1-12-36 <https://www.yamasin.jp/>

お問い合わせは

経営企画部 TEL: 055(225)0213



特殊詐欺にはご注意を！